

このたびの令和6年能登半島地震で被災された皆様、また関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

私たちは今エネルギーのさまざまな問題を抱えております。その一つが化石燃料の高騰による電気代の高騰、太陽光発電に集中しすぎた再エネ、非常時に必要な蓄電池が小容量であることが挙げられます。

電気代については昨年1月をピークに高騰し、昨年2月から国の支援が継続しておりますが、支援がなくなれば電気代は上昇すると予想されます。

また、再生可能エネルギーが太陽光発電設備に集中しすぎたため、全国各地で電線の空き枠がなくなり出力抑制や電圧抑制が多発し問題となっております。

そこで注目をされているのが蓄電池です。蓄電池の普及は出力抑制や電圧抑制の低

減につながり、防災時には蓄電池容量にもよりますが電源を一時的にも確保できます。

しかしながら、家庭でも企業でも大容量の蓄電池の普及が遅れています。

今回は普及が期待される大型蓄電池の一部をご紹介します。

右側写真のように小さなコンテナに2メガワットを超える蓄電池が複数設置されている様子です。

使用用途もさまざまで普段は余りすぎた太陽光発電設備の電気を充電し、電気が足りない時には放電することで電力のシステムの安定化をはかります。その為システム用蓄電池とも呼ばれ、企業の導入には投資減税の制度も予定されています。

太陽光発電の自家消費同様に今後の普及が期待されています。非常時のために自治体と電力会社、企業が協力することによりさらなる普及を望みます。



▲北海道釧路市内
大型蓄電池



◀蓄電池ごとに自動管理
されています



我が家の蓄電池
晴れた日は日中の余った電気でお湯を沸かしています。

KLASS職場紹介

ITシステム部



①仕事内容

ITシステム部は5名(うち女性2名)で業務システム課とIT推進課の2つの課で構成しています。業務システム課は販売・生産・物流、EDIなどの社内業務システムの開発・運用をおこない、IT推進課はクラウドサービスの利用推進・開発やIT機器やネットワーク等の社内インフラ、セキュリティやIT教育などを管理・推進しています。

②ITシステム部の雰囲気

普段は各々自分がおこなうべき業務に集中しているため、キーボードの打鍵音だけが響く静かな環境ですが、疑問点があれば上司や先輩へすぐに聞くことができ、迅速に問題を解決できる環境です。また必要に応じて部内ミーティングをおこない、メンバーの認識と理解の擦り合わせをして問題解決にあたっています。

プライベートでは若手メンバーが計画し、メンバー全員で食事やカラオケに行くなどの交流があり、公私にわたりコミュニケーションが取れたチームワークの良い部署です。

③大変なこと・やりがいを感じること

業務に関わるシステムを管理、運営していることで、緊急対応を強いられることもしばしばですが、社員の業務上の困りごとと直接アプローチできる仕事なのでやりがいがあります。特に、自分の作ったシステムによって「以前より効率良くなった。ありがとう」と言ってもらえることは大きなモチベーションになっています。

④今後目指していきたいところ

全社員のITリテラシー向上や各部門のIT活用推進を進めています。ビジネス環境の変化に柔軟に対応し、さまざまなデータとIT技術の活用を日々検討しながら活動、DXを推進しています。要望を単にシステムに落とし込むのではなく、他に良い手段があれば提案し、より良いシステムになるよう多面的な視点で取り組んでいきたいと考えています。また今はスピード感が大事ですが、そのためにはメンバー全員のスキルアップも重要なテーマです。メンバーがスキルアップし各部署へさまざまな提案が迅速にできるよう、各種研修受講もすすめています。これからも会社の情報システムを支えていけるよう取り組んでまいります。



今月の表紙

今月の表紙は、2024年1月12日(金)、13日(土)に当社神岡工場内の畳モデル工場にて開催しました「KLASS 新社名記念 兵庫展示会&セミナー」機械実演の様子です。

毎年多数の畳店様にご来場いただき、今回も熱心にセミナーのご受講、機械実演のご見学をいただきました。



to

2024 02 vol.576

・サステナビリティに関する取り組み

・当選者決定! 自動壁紙糊付機 PrimeFAプレゼント(インテリア)

・畳店経営オンラインセミナー開催(畳)

・導入事例 有限会社杉浦畳店様

・再エネ新時代・大型蓄電池普及へ(ソーラー)

・職場紹介 ITシステム部



心 げん 言 サステナビリティに関する取り組み



代表取締役社長
頃安 雅樹

「サステナビリティ(=持続可能性)」に関する社会的な関心が高まっている。企業も地域社会も国も、そしてそれを取り巻く地球環境全体も、そこで働き住みする人間もども持続し発展していかなくてはならず、その中で企業の担うべき役割もますます大きくなってきている。

そもそも企業が自ら存続・発展しつつ、業界や地域社会に貢献することを願うのは当然のことであり、「サステナビリティ」というキーワードがクローズアップされるずっと以前から、各社の経営理念等の中でしっかりと位置づけられていて然るべきと考える。

当社においては、極東産機時代に、経営理念の1番目で「職人さんの手仕事の自動化・省力化により、豊かな生活空間・快適な職場空間を創造する。」と定めており、2023年度には新

たに以下の「SDGs対応基本方針」を定めた。

当社は今後とも、経営理念にある『豊かな生活空間の創造』そのものがSDGsの基本理念にかなうものであるとの基本認識のもと、各種事業の推進を通じてSDGsに貢献していく。

2023年10月には社名変更と併せて理念体系を一新し、従来の経営理念の上位に新たに以下の「MISSION(=存在意義:企業として果たすべき3つの使命)」を制定した。

- 私たちは、3つの使命で人と社会と環境に貢献する
- ・「人を想う」技術で、あらゆる産業のあり方を変える
 - ・「まだないもの」をつくり、世界の人々の暮らしを支える
 - ・日本の「残すべき文化」を、新しい形で未来につなぐ
- この「MISSION」に基づき、2024年度新たに以下の「サス

テナビリティ基本方針」を定めた。

当社は、新たに定めた「Mission」に定める通り、創業以来75年間育んできた各セグメントの事業の推進を通じて、人間社会を取り巻く諸問題を解決することにより、「人」「社会」「環境」の3つに貢献するとともに、SDGsの各GOALSにも貢献する!

- ①「人」への取り組み
- ②「社会」への取り組み
- ③「環境」への取り組み

(注:具体的方策については略)

それぞれの具体的施策については当社のコーポレートサイトに公表しており、今後引き続きその着実な実施と内容の充実を図っていくこととしたい。

インテリア事業部
当選者決定!

自動壁紙糊付機 PrimeFAプレゼント

インテリア事業部
主任 山家 裕介

LINE会員様限定で実施しています「毎月抽選でお役立ち商品プレゼント」企画に対して、いつも多数のご応募をいただき、誠にありがとうございます。

今回は新社名への変更記念として昨年10月に実施したプレゼント品「自動壁紙糊付機 PrimeFA」に、見事当選されました方をご紹介します。

見事当選された方は、愛知県名古屋市で内装仕上げ業を営まれている、株式会社室内装飾 早川様です。

早速、代表取締役 早川正樹様に当選の旨をお伝えすると、「今までも応募していましたが当たったことがなく、冗談だと思いましたが連絡を受けたあと、とてもうれしくて仕事にハリが出ました」と驚きと喜びのお声でした。

お届けにあがると、「当日まで信じられませんでした、本当に当たったんだ!と実感。社員にも好評で使いやすいPrimeシリーズでさらに効率上がる」とのお言葉をいただきました。

さて、2月のお役立ち商品プレゼントは、糊付けした壁紙に専用フィルムを貼り付け、巻き取る装置「簡易巻き取り装置」を抽選で3名様にプレゼントいたします。

また、当社LINE公式アカウントでは、ポイントカードの進呈(カード取得で5ポイントプレゼント付き)や、現場で便利なクロス電車アプリをご使用いただけます。

さらに新商品・おすすめ商品情報やお得なキャンペーン情報の配信をおこなっています。

ぜひこの機会にLINEでの友だち追加とたくさんのご応募をお待ちしています。



代表取締役 早川正樹様(左)

- 【応募方法】
- 1.当社LINE公式アカウントを友だち追加
 - 2.トーク画面の「お得な会員特典・今月のプレゼント」から応募

※簡単なアンケートにご協力いただけます。
友だち追加はこちらから→

畳事業部
セミナー

「勝ち残り発展する畳店のなすべきこと」 畳店経営オンラインセミナー開催

畳事業部
主任 小池 靖子

ZoomとYouTubeを使用して、全国オンライン「勝ち残り発展する畳店のなすべきこと 畳店経営オンラインセミナー」を開催いたします。

繁盛畳店さんが実行されている内容をご紹介します。参加費は無料ですので、ぜひご参加くださいますようよろしくお願いいたします。

■開催案内■
第18回 2024年2月21日(水) 17:00~19:00

○たたみふすまの油井(宮崎県都城市)
油井 バレリア様

【タイトル】
地域密着営業で顧客満足度アップ!

○有限会社渡沼畳店(茨城県猿島郡)
代表取締役 渡沼 克美様

【タイトル】
従業員の成長とともに会社も順調に成長

第19回 2024年3月7日(木) 17:00~19:00

○武藤畳店(福島県二本松市)

代表 武藤 正行様
【タイトル】
1人でも畳仕事を増やし売上アップできました

○川口畳店株式会社(広島県安芸高田市)
代表取締役 川口 隆様・川口 沙代様

【タイトル】
多角化・意識改革で積極的に挑戦して個人客の売上アップ

■JCS畳店様限定 ダントツ畳店会 開催■
開催日時:2024年2月15日(木) 15:00~19:00

開催方法:オンライン Zoom
講師:ダントツ畳店会総合コンサルタント

(株)ステディ・コンサルティング
代表取締役 依岡 聡様

参加費:無料
「はんじょうくんブログ」でもセミナー内容の確認とお申込みをいただけます。



お申込
右記二次元コードから、お申込みの方よろしくお願いたします。
申込フォーム



第18回 2024年2月21日(水)



たたみふすまの油井 油井 バレリア様
有限会社渡沼畳店 代表取締役 渡沼 克美様

第19回 2024年3月7日(木)



武藤畳店 代表 武藤 正行様
川口畳店株式会社 代表取締役 川口 隆様
川口 沙代様

信頼と安心の畳店を目指して

「両平刺機 MASTER II」 「両返縫機 SWING PLUS II」導入

愛知県安城市 有限会社杉浦畳店様

畳店様紹介

有限会社杉浦畳店様のある愛知県安城市は、人口約18万人、世帯数は約7.9万世帯、名古屋市・豊田市の衛星都市で自動車工業が盛んです。1928年(昭和3年)に開業され、事業内容は畳・襖・障子・網戸・カーテン・リフォームになります。

機械導入のきっかけ

2015年に、4代目 杉浦 奨様が代表取締役に就任され、個人客を中心に薄畳にも対応すべく「曲針式両框縫機 MAX」を導入し、当社コンサルタントから営業指導を受けて「構造改革」をスタートされました。

業績は順調に推移され、さらに縁無畳のニーズに対応するために2023年に「両平刺機 MASTER II」・「両返縫機 SWING PLUS II」を導入していただきました。

気に入っていただいている点

「液晶のカラーパネルで見やすく、操作性が良い。両平刺機は、新畳と表替の切替えもワンタッチなため、作業性がアップし、チップソーの角度変更ができ、縁無畳の寸法精度も抜群。両返縫機は、曲針になり品質も格段に向上した」とご高齢になられた先代からも大変喜んでいただいております。

導入後の感想

薄畳・縁無畳の製造時間が短縮されることで、仕事のスケジュールも立てやすくなり、特急の仕事もどんどん受け入れできるようになりました。また、地元マルシェに



も積極的に出店し、畳のPR活動もできるようになりました。

今後の抱負

お困りごとは当店へ。「住まいの窓口」を目指して、社長は畳技能士の資格はもちろんのこと大型二種も取得され、地域の方々に色々なお役立ちをしたいと考えておられます。

また、高齢化社会に向けて90才まで働ける・畳製造ができる畳店モデル、環境づくりを目指されています。

このたびはお忙しい中、取材にご協力いただき誠にありがとうございました。

有限会社杉浦畳店様の益々のご発展を祈念いたします。



畳事業部 課長代理 大森 弘

導入製品の紹介

全自動両平刺機 MASTER II 曲針式両返縫機 SWING PLUS II

品番:㊦E1-1121 ㊦E1-1381
価格:オープン

